

# サツマイモ基腐病の効果的な生育前半の薬剤体系防除技術

フリントフロアブル25, ベンレート水和剤, フロンサイドSCを組み合わせた生育前半の体系防除は, 株元発病を長期に抑制

## 背景・目的

- ・サツマイモ基腐病は, 栽培期間を通して様々な栽培ステージで感染の可能性があるため, 複数薬剤による体系防除が必要
- ・各薬剤の特性を考慮して組み合わせ, 青果用及び原料用の品種で体系防除の効果を実証

## 成果の内容

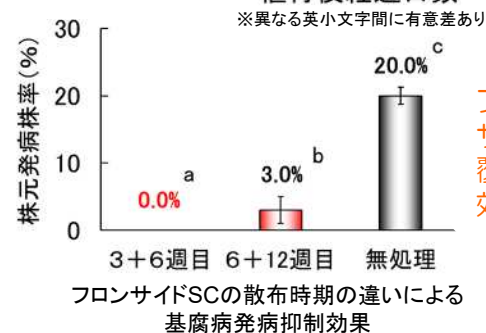
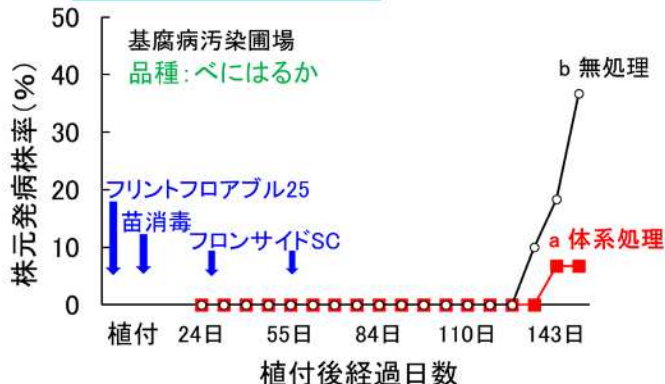
- ・畝立前にフリントフロアブル25土壌散布処理, 植付前ベンレート苗消毒による一次伝染防止
- ・植付3~4週目及び5~6週目のフロンサイドSC茎葉散布による二次伝染防止
- ・上記体系防除でサツマイモ基腐病の発病を長期に抑制

## ●本研究で提案する体系防除

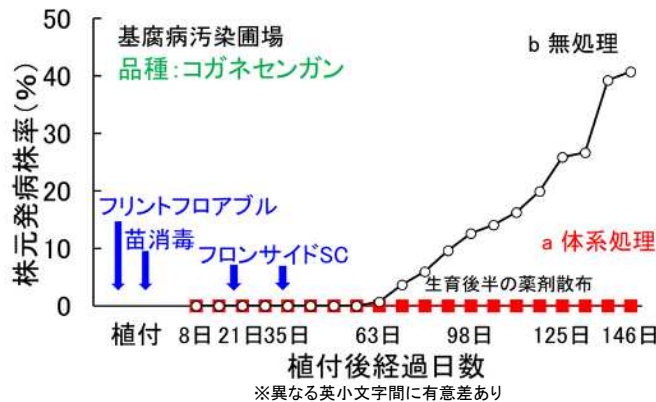
### 処理時期及び防除方法

畝立前土壌処理	植付時苗処理	植付3~4週間後	畝間茎葉被覆直前 (植付5~6週間後)	畝間への茎葉被覆時まで	左記以降
フリントフロアブル25 10倍 4L/10a ドローン	ベンレート水和剤 500倍 苗全身30分浸漬	フロンサイドSC 1,000倍 300L/10a	フロンサイドSC 1,000倍 300L/10a	発病株の抜き取り を徹底	発病状況を注視し, トリフミン水和剤, Zボルドー による輪番防除(台風, 強雨前も意識)

### ◎青果用品種での効果

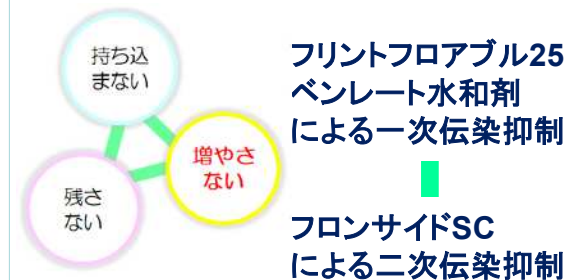


### ◎原料用品種での効果



注!  
耐性菌発達リスク回避のため,  
フリントフロアブル25を使用した作では  
アミスター20フロアブルの使用を控える

## 期待される成果



耕種・物理防除  
適切な補完防除



栽培期間を通じた  
基腐病に対する  
防除体系の構築!

・基腐病発生抑制によるサツマイモの  
生産安定!!!

○普及対象・範囲  
県内サツマイモ生産者

鹿児島県農業開発総合センター  
生産環境部 病理昆虫研究室  
大隅支場 環境研究室

(環境と調和した栽培技術確立事業, 戦略的スマート農業技術等の開発・改良)  
(R04)